

- 1 会議名 総務・産業建設常任委員会協議会
- 2 日時 令和4年7月22日（金）
午前10時から午前11時25分まで
- 3 場所 第2・第3委員会室
- 4 出席委員 （委員長）井上真砂美 （副委員長）大野慎治
（委員）梅村均、鬼頭博和、水野忠三、黒川武、榊谷規子
- 5 説明員 会計管理者 岡崎祐介、会計課主幹 佐藤さとみ
- 6 事務局出席 議会事務局長 丹羽至、同主任 高野真理子
- 7 委員長挨拶
- 8 協議事項

（1）岩倉市指定金融機関等について

会計管理者：資料に基づき説明。

【質疑】

梅村委員：指定代理金融機関と自治体は直接契約しないとのことだが、指定代理金融機関を決めるのは指定金融機関なのか。

会計管理者：金融機関同士が契約する。自治体の長が指定するが、指定金融機関の意見を聞かなくてはならないと施行令で定められている。岩倉市の場合、指定金融機関の三菱UFJ銀行が、他の指定代理金融機関と契約している。岩倉市は三菱UFJ銀行としか契約していない。

黒川委員：岩倉市は指定金融機関に、手数料も、庁舎にある派出に係る費用を補助も含めて一切出していないのか。

会計管理者：派出に対しては、新庁舎が建ったタイミングで有料になり、段階的に100万円、200万円となり、現在は税抜きで260万円、税込みで286万円払っている。ただ、セキュリティをかけたり、金庫を置いたり、日通が毎日お金を運んでいるがその運送代も、行員の人件費も全部含めて1年で286万円というのは、銀行にとってはやはり赤字である。

黒川委員：公金にかかる手数料は、指定金融機関には払っていないと。他の代理金融機関についても払っていないのか。

会計管理者：払っていない。これまで公金は手数料無料が常識だったが、銀行経営からすると赤字事業である。手数料0円を是正するために、全銀協からの要望もあったと思われるが、総務省から、本来あるべき姿として手数料の話が出てきた。

黒川委員：本年4月にも手数料の要望があったそうだが、これは指定金融機関及

び代理金融機関の全てからの要望なのか。

会計管理者：6月にあったのは、指定金融機関としての要望。今後、他の銀行もそれぞれ要望してくると思うが、今のところ動きはない。

水野委員：次のコンペのタイミングで、三菱UFJ銀行が指定金融機関を引き続き担うことになった場合、三菱UFJ銀行の提示する派出所手数料の条件に合意するとしたら、市の負担は年間いくらぐらいになるのか。

会計管理者：全く不明。ただ、現在、愛知県内の自治体のほとんどが286万円であるが、令和7年度の見直しの時にいくらになるのかは不明。

水野委員：振込手数料は納付する市民の負担か、それとも市の負担か。

会計管理者：市の負担である。市民は納付書に書かれた金額を支払うのみで、その後のことは市民には関係のないことなので、市が負担する。

大野副委員長：仮に今、三菱UFJ銀行が示している振込手数料で、昨年度の実績で計算するといくらくらい。

会計管理者：7,000千円程度である。

榊谷委員：派出の金額は人口規模によるのか。

会計管理者：そういう計算というわけではないようだ。人口とか取扱い件数など、細かく計算しているわけではなく、一律のようである。

黒川委員：指定の要件に本支店の所在地が入っているはずだ。今回、岩倉支店を小田井支店に統合して、所在地を変更した。指定契約は変更したのか。

会計管理者：指定の要件に所在地はないので、それに伴うものもとくにない。

黒川委員：本支店どこからでも納付できるから限定はないのだろう。指定金融機関というブランドを維持するために、支店統合ということにしたのではないかと勘繰ってしまう。全国の515支店のうち、200店舗を廃止するようだが、岩倉支店はどのような扱いになるのか。

会計管理者：広域拠点が小田井支店となったようだ。人口や口座数等でゾーニングしたのだろうと思う。

黒川委員：5年ごとのコンペ形式での選定とのことだが、選定基準は公表しているか。

会計管理者：選定基準は岩倉市指定金融機関等の選定及び指定に関する要綱に定めている。第5条である。

大野副委員長：令和7年度に指定金融機関を変更した場合、システム変更に伴う費用はどれくらいか。

会計管理者：金融機関にもよるため、想定はできない。コンペの際にも聞かなければいけない。入札とは違うため、最低価格のところになるとも限らない。

大野副委員長：可能ならば、常滑市のように指定金融機関を変更したところはいくらくらい費用が掛かったのか聞いてみてほしい。

会計管理者：岐阜県では 150,000 千円と説明したようだが、システムの金額は予測不可能。コンペをやっている自治体は多くなく、ずっと同じ銀行にしている自治体がほとんどで、変更している自治体はコンペをしている。常滑市はトラブルがあったためコンペをして変更したようだ。今後コンペはやらないとのこと。コンペを実施しているところは変更するために実施していることが多い。

梅村委員：指定金融機関を指定しなかったら、市の負担はどのくらいか。

会計課主幹：毎日たくさんの種類の入金や出金をしており、指定金融機関なしは考えられない。

水野委員：三菱UFJ銀行岩倉支店と西春支店が同時期に小田井支店の店舗内店舗になっているが、北名古屋市など近隣の市町の動向はどうか。

会計管理者：岩倉支店の後では、県内で西春、守山、植田、日進、黒川支店が統廃合された。

水野委員：他の自治体で、統廃合に伴う議論は聞いているか。

会計課主幹：日進市からは告示をしたかどうか問合せがあった。日進市はもともとなかったところに、人口が増えて支店が新設され、それが戻ったという話のようだ。

(説明員退席)

(2) その他

井上委員長：委員会行政視察の件。

大野副委員長：ふるさと納税の令和2年度データを総務省のHPから抜粋した。碧南市、犬山市、小牧市、大府市、東浦町、幸田町は納税額が多い。成功事例を視察したい。

鬼頭委員：姫路市のフードロス削減の取組「Utteco Katteco by タベスケ」だが、全国展開しており、今年から三重県桑名市や愛知県安城市でも事業が始まっているようだ。

井上委員長：次回の協議会で、視察地等を決定する。次回は8月17日に開催する。それまでに正副委員長で候補地と、それから意見交換会の案を練っておく。

9 その他

なし